

実父の介護と死、そして「ケア」との出会い—
誰かに“見せる”演劇から、誰かと“共にいる”上演へ。

ハイドロブラスト

3都市ツアー

と

大阪・上田・横浜公演

2025年秋、俳優・竹中香子の意欲作、ついに国内ツアー開幕!

- 作・演出 竹中香子
- 出演 太田信吾 / 竹中香子
- 音楽 島崎智子 / 服部将典

大阪公演 9/18^木 - 19^金

会場：西成永信防災会館

上田公演 9/26^金 - 27^土

会場：犀の角

横浜公演 10/2^木 - 3^金

会場：スタジオHIKARI

パーキンソン病を患っていた実父の生活に10余年寄り添った在宅介護チームの「ケアの技術」に感銘を受けたアーティストの竹中香子は、父の死と「ケア」に改めて向き合うため、埼玉県東松山市の高齢者福祉施設にアーティストが一定期間滞在するプロジェクト「クロスプレイ東松山」に参加する。そこで利用者と介護者と共に過ごす時間の中で、演技とケアの重なりを見出していく。誰かをケアするとき／演じるとき、自分と異なる相手とどのように関わり、想像することができるのか？

2024年東京での初演から、創作の原点であるデイサービス楽らくでの公演(25年4月)を経て深化を続けてきた本作が、大阪・上田・横浜へ。さらに新たな試みとして、ケアの実践者との対話の場「ラーニングルーム」を併せて開催し、舞台上に留まらない複数の声が交差する場を各地でつくる。竹中と盟友・太田信吾の身体と演技、音楽家の島崎智子と服部将典によるピアノとコントラパスの演奏と共に、決して分かりえない他者とそれでも関わり合おうとする―「ケア」を巡る旅にどうぞお立会い！

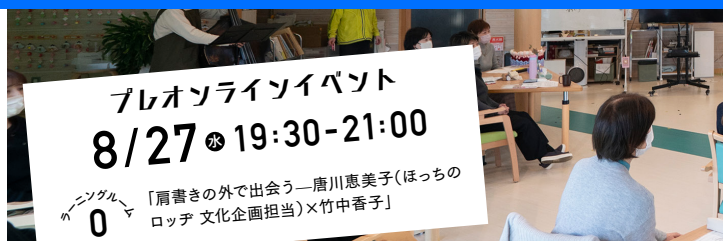
作品を「見せる」のではなく、人が集まり、時間をとにする「場」としての芸術を立ち上げたい！

ふらりと立ち寄れて、何かが起きていなくても人の気配があって、「ひとりで家にいたくない」「涼みたい」という理由だけでいてもいいところ。

そんな「公民館」みたいな場所を各地で目指す『ケアと演技』の3都市ツアーでは、ケアと出会い直すための「ラーニングルーム」を開催します。いま話を聞いてみたい方々にお願いし、上演を観る・観ないにかかわらず、誰もがふらっと立ち寄れる、ひらかれた勉強会です。

分断や暴力が日常化する時代において、人が集まるという現象そのものが意味を持つような上演でありたいと考えています。

竹中香子



プレオンラインイベント
8/27(木) 19:30-21:00

「肩書きの外で出会う―唐川恵美子(ほっちのロッテ 文化企画担当)×竹中香子」



大阪公演

9/18(木) 19:00
9/19(金) 13:00

「演技のケア的側面」
—倉垣弘志(『薬物売人』著者)×太田信吾

9/18(木) 20:30-21:30

会場：西成永信防災会館
(大阪府大阪市西成区山王3丁目10-20)

上田公演

9/26(金) 19:00
9/27(土) 11:00/16:00

「福祉とアート、「いい感じ」だけじゃない話」
—武田奈都子(デイサービス楽らく施設長)×武捨和貴(NPO法人リベルテ代表)×竹中香子

9/27(土) 17:30-19:30

会場：犀の角
(長野県上田市中央2-11-20)

横浜公演

10/2(木) 14:00/19:00
10/3(金) 14:00/19:00

「物語を処方する―小川公代(『シリーズ ケアをひらく』新刊『ゆっくり歩く』著者)×竹中香子」

10/3(金) 16:00-17:30

会場：スタジオHIKARI
(神奈川県横浜市中区紅葉ヶ丘9番地の1)

開場・受付開始：開演の20分前

上演時間：約70分

このパフォーマンスでは、皆様にリラックスした環境で鑑賞いただけるよう、下記の内容を実施いたします。そのほかにも、事前に知らせておきたいことや気になることがございましたらお気軽にお問い合わせください。

- ・受付等で筆談対応可
- ・上演中の会場からの出入り自由
- ・会場内の照明は、完全に暗くはなりません。
- ・突然大きな音が出る場面はありません。
- ・介助者(付添人)の方1名はチケット料金無料(*)
- ・きこえない・きこえにくい方のための上演台本貸出(*)
- ・外に出やすい席、車椅子での鑑賞スペースあり(*)

(*)チケットを購入後、予約した公演日の1週間前までに下記問い合わせ先宛に連絡ください。ただし、定員に達し次第受付を終了しますので、予めご了承ください。



大阪公演



上田公演



横浜公演



ラーニングルーム
ご予約

◇パフォーマンス

一般：3,000円 学割：2,500円
おすそわけチケット：3,000円

◇ラーニングルーム

・参加料：無料 ・事前予約推奨

「おすそわけチケット」のご案内

今回のツアーでは、各地域のコミュニティや団体と連携し、公演チケットの購入が困難な方にチケットをおすそわけできるしくみを設けました。販売期限までに購入いただいた枚数の「おすそわけチケット」を、作りすぎたご飯をご近所さんに分けるように、様々な障害や経済的な事情等の社会的困難を抱える方にお届けします。

お問い合わせ(ハイドロブラスト) ticket.hydroblast@gmail.com

ハイドロブラスト

太田信吾(映画監督・俳優)と竹中香子(プロデューサー・俳優)による、映画と演劇作品を手掛ける団体。企画ごとに役割を規定し、複眼的な作品制作を目指す。代表作に、舞台『最後の芸者たち リクリエーション版』(バリ日本文化会館)、『サテライト・コールド・シアター』(BUG)、映画『沼影市民プール』は、ニュージーランドのアカデミー賞公認ドキュメンタリー映画祭Doc Edgeにて世界初演、2026年度全国公開を控える。

<https://hydroblast.asia/>



©加藤南

『ケアと演技』3都市ツアー

作・演出：竹中香子
出演：太田信吾、竹中香子
音楽：島崎智子、服部将典
舞台美術(神奈川公演)：中村友美
脚本編集協力：萩原雄太(かもめマシーン)、太田信吾
協力：宮崎晋太郎、大崎晃伸
制作：佐藤雄
プロデュース相談：武田知也(bench)

宣伝デザイン：内田美由紀(NORA DESIGN)

企画制作：一般社団法人ハイドロブラスト

制作協力：一般社団法人ベンチ

後援：株式会社デュース

大阪公演 | 主催：一般社団法人ハイドロブラスト 『路地裏の舞台によこそ 2025』連携企画

上田公演 | 主催：一般社団法人ハイドロブラスト 協力：一般社団法人シアター&アーツうえだ

横浜公演 | 主催：神奈川県、一般社団法人ハイドロブラスト マグカルシアター参加公演



芸術文化振興基金助成事業



犀の角
THEATER



神奈川県立芸術文化センター
HIKARI